

[太陽エネルギー利用技術と次世代農業]

人類は旧石器時代より太陽の恵である食料やバイオマス（材料・燃料）を効率よく収穫するために知恵を絞ってきている。近年、太陽エネルギーは光を熱だけでなく電気への変換や照射する光の波長の選択によって生産性の更なる向上をめざした農業技術が開発されつつある。本セミナーでは農業における最近の太陽エネルギー利用技術に焦点を当てて、近未来の農業の在り方とともにそれに必要な技術について学び議論することを目的とする。講師には太陽光発電の農業利用や農業用照明に関わる研究者・技術者を招き太陽エネルギーを利用した最新の農業関連研究や実例を紹介いただく。

主催：一般社団法人日本太陽エネルギー学会 光化学・バイオマス部会

協賛：農業施設学会 東京理科大学総合研究院先進農業エネルギー理工学部門

公立諏訪東京理科大学 地域連携研究開発機構 農業理工学研究部門

日時：平成31年3月27日（水） 13:00～17:15

会場：東京理科大学森戸記念館第2フォーラム

(JR 飯田橋駅徒歩6分/神楽坂・毘沙門天向側の福屋・烏茶屋路地20m)

定員：60名(要事前申込み)

参加費：会員（協賛団体会員）5,000円、非会員10,000円、学生2,000円(テキスト含む)

(協賛団体所属の学生は無料で参加いただけます)

参加方法：参加申込書またはホームページ掲載の申込書にご記入のうえ、日本太陽エネルギー学会事務局までE-mail, FAXにてお送りください。参加費は出来るだけ事前振込をお願いいたします。

[振込口座：三菱東UFJ銀行・新宿中央支店・普通・3227375 [イッパソヤダソホジソニホタイヨウエネルギーガツカイ]  
お申し込み者への参加証等の送付はありません。当日会場までお越しください。

申込期限：平成31年3月22日（金）

問い合わせ先：日本太陽エネルギー学会 事務局 電話 03-3376-6015 FAX 03-3376-6720

E-mail: info@jses-solar.jp

**講演プログラム（講演者敬称略、演題名・講演者・講演順変更になる場合があります）**

13:00～13:05 開催挨拶（司会）

JSES 光化学・バイオマス部会／国立研究開発法人理化学研究所 田島右副

13:05～13:50 再生可能エネルギーと農業政策について

農水省・食料産業局バイオマス循環資源課再生可能エネルギー室 浅野真宏

13:50～14:35 太陽光を利用した植物工場の低コスト化

国立研究開発法人理化学研究所光量子制御技術開発チーム 小川貴代

14:35～15:20 有機薄膜太陽電池による農作物の収穫量向上技術に向けての検討

公立諏訪東京理科大学工学部電気電子工学科 渡邊康之

15:20～15:30 休憩

15:30～16:15 太陽光エネルギーと循環型農業、ー 植物工場の意味 ー

信州大学繊維学部 先進植物工場研究教育センター 野末雅之

16:15～17:00 サツマイモの空中多層栽培法と芋メタン発電による太陽エネルギーの高効率利用

近畿大学生物理工学部 鈴木高広

17:00～17:15 閉会挨拶

JSES 太陽光化学・バイオマス部会長／（研）森林総合研究所 塙 藤徳

<b>「太陽エネルギー利用技術と次世代農業」</b>	
参加者(複数名記入可):	
勤務先/学校名: 住所:〒 電話番号/FAX: E-mail アドレス:	
会員種別 <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 学生会員 <input type="checkbox"/> 協賛団体( ) <input type="checkbox"/> 協賛団体所属学生	
請求書 <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要(請求書宛名 )	領収書 <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要(領収書宛名 ) 領収書は来場時にお渡します